

大多喜浄水場
水道用苛性ソーダ（25%）
購入仕様書

(総 則)

第1条

発注者（以下「甲」という。）が浄水処理に使用する水道用苛性ソーダ（25％）の購入にあたり納入者（以下「乙」という。）は契約書に定めるもののほか本仕様書に従い、これを履行しなければならない。

(品 質)

第2条

乙が納入する水道用苛性ソーダ（25％）の品質は次のとおりとする。

1) 品質規格

(規格1)

項 目	規 格
外観	無色又はわずかに着色した透明な液体
水酸化ナトリウム (NaOH)	25%～26%
塩化ナトリウム (NaCl)	1.5%以下

(規格2)

「水道施設の技術的基準を定める省令」第1条16号別表第1に掲げる基準に適合するものとする。

なお、設定最大注入率は100mg/Lとする。

2) 試験方法

規格1は、日本水道協会規格 JWWA K 122：2005（水道用水酸化ナトリウム）、規格2は、日本水道協会 JWWA Z 109：2016（水道薬品の評価試験方法）を適用する。

※ただし、水質基準に関する省令の改正等に伴い、上記試験方法が改正された場合は、最新の規格により試験を行うものとする。

(薬品納入届)

第3条

乙は、契約後すみやかに次の事項を記載した薬品納入届を提出しなければならない。

- ・緊急連絡体制表
- ・休業日を示したカレンダー
- ・第三者認証機関（貴社及び製造元以外で計量法第107条の規定に基づき「濃度」に係る計量証明の登録を受けている者（計量証明事業者））による分析表の写し、又は日本水道協会品質認証登録証の写し（なお、分析表の写しを提出する場合は、原本を提示すること。）
- ・製造会社分析表
- ・計量証明事業登録証（計量法第107条の規定に基づき「質量」に係る計量証明の登録を受けている者（計量証明事業者））の写し
- ・代理店証明
- ・供給証明書
- ・安全データシート（SDS）
- ・運行許可車一覧表（運行許可が必要な場合）
- ・納入品の製造方法（原料、製品化等）
- ・納入計画書（製造工場、納入ルート、原料、品質管理体制、検査体制等）
- ・ノモグラフ

(納 入)

第4条

甲が乙に注文する場合は、原則として5日から7日前に連絡するものとし、乙は期日までに納入しなければならない。

その際、乙は甲の指示する事項（日時・場所・方法など）を厳守すること。

(品質検査)

第5条

- 1 乙が納入する製品は、異物等が混入していないものであること。
- 2 甲が実施する品質確認の検査は、初回納入前時及び適時行うものとし、この品質検査をしている間は、原則として納入しないものとする。
乙は、乙の製造所、倉庫又は搬入場所において、甲の立会いのもと乙により採取した1kgの試料と製造会社の分析表(規格1、規格2)の写しを甲に提出し、確認を受けるものとする。
なお、複数の製造所等で品質検査する必要がある場合には、その複数にあたる検査費用は乙の負担とする。
- 3 乙は納入品ロット毎に、品質確認用として1kgの試料と製品の分析表(規格1及び「水道用薬品類の評価のための試験方法ガイドライン」参考資料表1に掲げる各薬品の注目すべき項目)を甲に提出しなければならない。
ただし、納入品が日本水道協会の品質認証品である場合は、その証明の提出をもって分析表に代えることができる。
- 4 甲は、契約期間中に、予告無く甲の指定した場所において抜き打ち品質検査を実施できるものとする。
- 5 甲が実施する品質確認において、品質結果が不合格の場合、乙は甲の職員の指示に従い乙の負担で、入庫した薬品を全量引取ることとする。
- 6 品質に疑義が生じた場合は、納入毎に甲の立会いのもと採取した試料について、甲の指定する検査機関による検査を行うものとし、これに係る検体引取費用及び検査費用は乙の負担とする。
- 7 品質検査において本仕様書第2条の規格に適合していないことが判明し、当該不合格品が日本水道協会の品質認証品である場合は、甲は検査結果及び試料を日本水道協会品質認証センターに提出することができる。

(計 量)

第6条

- 納入品の検収は、甲の計量もしくは計量法で定める検定に合格した計量器で計量し、これに基づく計量証明書を甲に提出し、甲がこれを受領・確認することをもって甲の検収に代えるものとする。
- なお、計量証明に要する費用は乙の負担とする。

(損害賠償)

第7条

乙が、その責務の履行に伴い故意又は過失により甲の職員、施設等に損傷を与えた場合は、乙の負担により原状復旧及び損害賠償をしなければならない。

(環境対策等)

第8条

- 1 運搬等で使用する軽油については、JIS規格軽油を使用すること。
- 2 乙は県税事務所がその他の機関と合同で行う建設機械及び車両等を対象とする燃料の抜取調査に対しては、担当職員の指示により協力しなければならない。

(納入場所の追加)

第9条

甲の他機場で当該薬品が必要となった場合、甲乙協議の上、納入すること。
ただし、その運搬に要する費用で増額を伴う場合、別途支払いとする。

（保護具の準備・使用等）

第 10 条

乙が、甲の納入場所に当該薬品を納入する際には、乙の負担で保護眼鏡、不浸透性の保護具、保護手袋又は履物等適切な保護具を準備・使用するとともに安全データシート（SDS）等を十分に確認の上、納入を実施すること。

（補 則）

第 11 条

本仕様書に疑義、又は明記していない事項が生じた場合は甲乙協議の上、定める。

購 入 説 明 書

薬 品 名	大多喜浄水場水道用苛性ソーダ（25％）
納 入 場 所	千葉県夷隅郡大多喜町小谷松500番地 大多喜浄水場
予 定 数 量	総 数 量 154,297 kg
品 質 及 び 規 格	購入仕様書のとおり
契 約 期 間	（自）令和8年4月 1日から （至）令和9年5月31日まで
納 入 方 法	購入仕様書のとおり 運搬車両：10tタンクローリー
そ の 他	発注者の指定した期日に、指定数量を納入すること。 初回納入の前に、納入品のサンプル成分検査を行う。この品質検査には1か月程度の期間を要し、この期間中は原則として納入しない。

※予定数量については、使用状況等により変動することがありますのでご了承ください。

(別表)

大多喜浄水場水道用苛性ソーダ（25％）月当たりの予定数量内訳

単位：kg

納入場所 年 月	大多喜浄水場					月当たりの購入量
令和8年4月	0					0
令和8年5月	0					0
令和8年6月	20,785					20,785
令和8年7月	6,656					6,656
令和8年8月	6,031					6,031
令和8年9月	6,616					6,616
令和8年10月	20,855					20,855
令和8年11月	19,765					19,765
令和8年12月	18,495					18,495
令和9年1月	6,844					6,844
令和9年2月	6,204					6,204
令和9年3月	6,794					6,794
令和9年4月	16,332					16,332
令和9年5月	18,920					18,920
合 計	154,297					154,297

※当数量は、契約当初における予定数量であり使用状況等により変動することがあります。

